

2013年度水俣学講義

水俣からのレイトレッシン 水俣学への導入

2013年9月24日
熊本学園大学水俣学研究センター
花田 昌宣

何故、いま水俣病のなのか 水俣病はもう終わったと思っていたあなたへ



ちょっと自己紹介

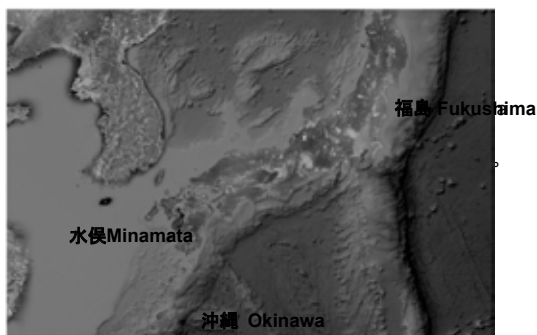
- * あなた方の年齢の頃、名古屋にいました
- * 水俣病患者との出会いから
- * フランス留学、大学就職
- * 熊本に帰って、水俣学へ

じぶんは間違っているかもしれない、でも

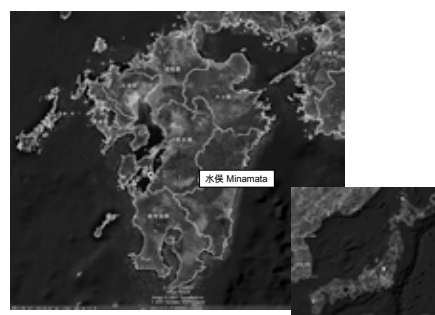
今日の話のトピックス

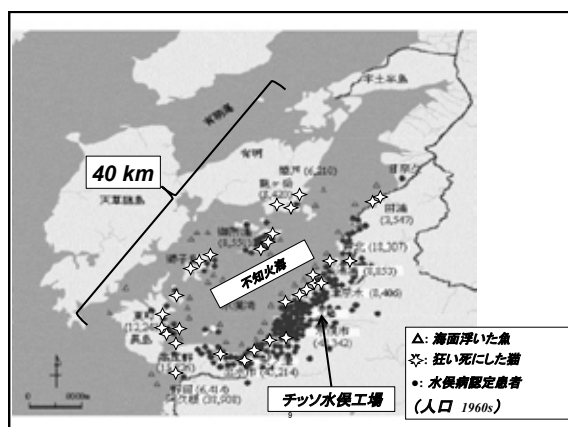
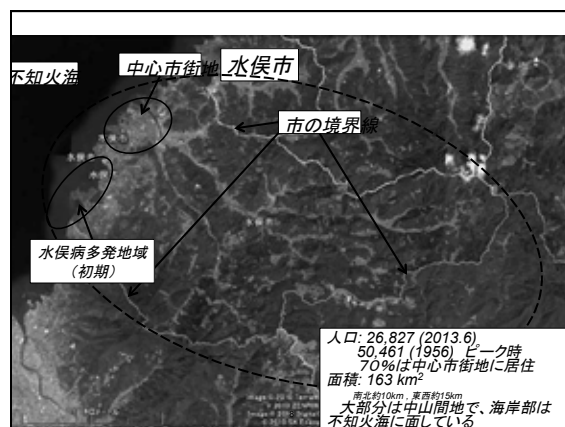
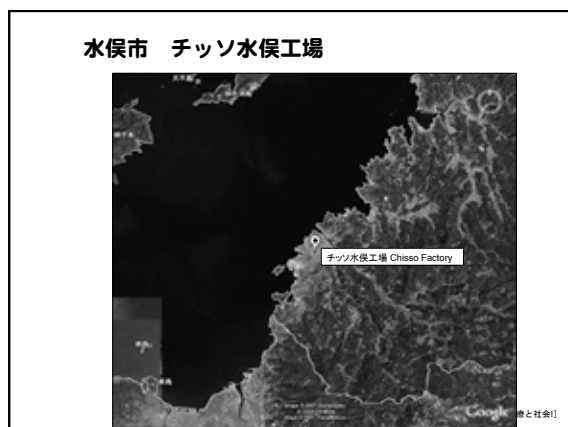
- * 水俣病とはどのような公害事件であったか：人類の負の遺産としての水俣病
- * 水俣病発見と初期の患者たち
- * 胎児性水俣病と原田正純先生
- * 水俣病の被害とは何か 差別と人権
- * 将来に活かすために
- * 水俣学研究センターと水俣学教育
- * 一人一人を問い直す学問へ
- * 今年度「水俣学講義」の概要の紹介
- * (小レポート：水俣病の何が失敗だったか。)

水俣は東京からはるか遠く



水俣





- 水俣病事件史の指標**
- * 1932年 チッソ、水銀排出をはじめ
 - * 1956年5月1日 「原因不明の疾患」の発生を保健所に届け出
 - * 1968年9月 厚生省が公害病と認める
 - * 1973年3月 裁判でチッソの責任確定
 - * 1988年2月 裁判で元社長・工場長に有罪判決
 - * 2004年10月 裁判で国と熊本県の責任確定
 - * 2013年4月 認定をめぐる裁判で最高裁判決

水俣病とはどのような公害事件であったか：
人類の負の遺産としての水俣病

公害としての水俣病

公害の意味は人為的な環境汚染とそれによる被害の総体

- ◆ 公害被害は弱いものに
- ◆ 公害は、水俣病は避けることができたのか
- ◆ 大気汚染、水質汚染、自然環境の破壊
- ◆ 被害は不知火海沿岸全域に
不特定多数の広範囲な地域の住民の被害
- ◆ 地域ぐるみ、家族ぐるみの被害

13

水俣病被害の特色と現在

- (1) 人類が初めて経験した事件、未知の被害であった
- (2) 作り続けられる負の遺産、加害行為の継続
- (3) 被害総体の巨大さ

14

水俣病を引き起こした原因は

水俣病を引き起こした原因は

- * 食中毒事件として
- * 病因物質 →
- * 原因物質 →
- * 汚染物質を流した者: 被害を起こした者
- * 被害を拡大させた者
- * 救済を怠った者
- * 公害事件か、傷害殺人事件か

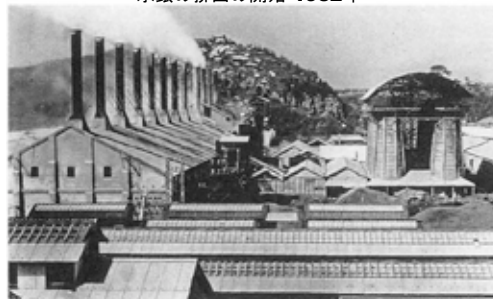
歴史に学ぶ

チッソ水俣工場 1960年



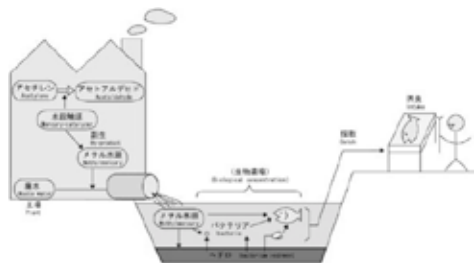
17

水俣病を引き起こした企業、1908年創業、
水銀の排出の開始 1932年



チッソ水俣カーバイト工場 戦前の旧工場

食物連鎖による生態濃縮と水俣病



朝の賑わい (昭和30年代)



写真 入徳美智代提供

1950年代不知火海の漁業



21

イワシ漁



とれたイワシをゆでて天日で干す



昭和30年頃の茂道湾 (佐藤さん提供)





桑原史成写真集より



ここから工場の廃水が無処理で排出され汚染が拡大した

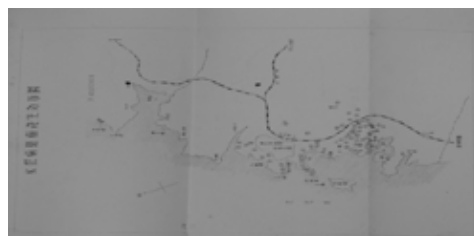


水俣湾埋立地:
面積 58.2ヘクタールの埋立地には、25 ppm以上の水銀を含む 151万トンの汚泥が封じ込められている

現在の百間排水口：きれいになったのか隠されたのか



初期の患者発生分布図



1959年 水俣病患者発生分布図：水俣学研究センター所蔵

袋地区



水俣病被害者数の統計

Statistic on MD Patients 2010/8/30現在

	熊本県	鹿児島県	新潟県	計
1 水俣病「公式認定」数	1733	494	698	2975
2 1995年の政治解決救済対象数				11512
3 2010年救済策申請数 (医療救済と一時金請求者)				65151
4				
5				

合計 79683
2,3,4: 政府は水俣病患者とは認めていない

胎児性水俣病

- * 人類が予測していなかったこと：胎内での汚染
- * 胎盤は毒物を通さない：子どもを守る
- * お母さんたちは、懸命に栄養を与えた
- * 水俣病事件の証人たち

* 胎児性水俣病患者 坂本しのぶ、少女時代



最初に報告された患者患者 田中実子さん



裁判で、加害責任は確定した

- * チッソ：加害企業
- * 国
- * 熊本県

- * チッソ幹部の刑事責任：有罪確定

水俣病の被害とは何か 差別と人権



なぜ、現在も水俣病の被害があるのか

- * 水俣病の新規発生？
- * 新たな水俣病患者とは誰か
- * なぜ、現在も増え続けるのか

【認定基準とは何か】

- * (1) 「水俣病かどうか」を判断する基準
- * (2) 実際には、症状が、水俣病によるかどうかの判定基準
- * (3) 本当のところは、症状が、有機水銀に起因するかどうかの判断基準
- * (4) なぜ今頃？有機水銀曝露を調べていれば.....

【水俣病被害調査はなされたか】

- * 初期の研究班の努力と限界

- * 毛髪水銀調査（1959-61年）の実施。そのデータは隠された

- * いま、調査をすることの意味は
- * （認定基準をそのままにして調査することの意味）

水俣病の被害とは何だろうか

- * 健康被害
- * その特徴は
- * 水俣病に対する差別と偏見
 - * ⇒、昨年6月のサッカー事件
- * 水俣の町を衰退させたのは水俣病か？

水俣病差別発言事件

水俣の中学生に差別的発言

「水俣病、触るな」
 サッカーの試合 指摘で謝罪 理解進める講談や研修も

新聞報道 (2)

- * 1997年6月 サッカー大会 (人吉)

報道されないケースの数々

- * 余りにも当たり前すぎて、記録されないことが多い。
- * 問題は何か
- * 中学生の発言
- * 水俣→水俣病
- * 広島→原爆病

何故起きたのか (外からの眼)

- * 水俣病を見る眼こそが問われている
- * 誰が中傷されているのか・何が差別されているのか
- * 水俣出身者なのか
- * 水俣病患者なのか

水俣病に関わる負のイメージ

- * 病者に対する差別
- * 水俣病の映像
- * 水俣病で何を習ってきたか

水俣病患者差別（内からの眼）

- * 「水俣奇病」の視角
- * にせ患者視：金欲しさ（県会議員らの発言）
- * 企業に依存する町と水俣病

水俣病は何故終わらなかったか

- * 水俣病が終わらないということの意味
- * 水俣病が終わらない理由
- * 水俣病を終わらせない力とは？

熊本学園大学と水俣学の試み

人類の負の遺産水俣病を将来に活かす学問

- * 現場に学び、現場に返す
- * 多様な学問の協同：学問の壁を超える
- * 専門家と素人の壁を越える
- * 歴史に学び、将来に活かす
- * 世界に発信し、国際的協働
 - ・ 福祉環境学入門 水俣合宿研修
 - ・ 福祉環境学特講 水俣調査
 - ・ 水俣学講義 患者、ジャーナリスト、作家、.....
 - ・ 大学院 水俣臨地研修、福島、タイ、韓国

水俣病を将来に活かすために

- * 切り離せない三つのいのち（life）
 - ・ 生命：病と健康、そして障害
 - ・ 生活：暮らし、家族、仕事.....
 - ・ 人生：出生、赤ちゃんから子ども時代、大人そして老齢期から死に至るまで
- * そのすべてに水俣病をはじめとする公害問題が関わる
- * 私たちが「水俣学」というときには、病気だけを問題にする訳ではない

水俣病から命を大切にする社会へ

- * 水俣病の失敗の経験
 - 事実を正面から見る勇氣
 - ・ 悲惨な病気と悲惨な暮らし
 - ・ それを産業発展のために見えなくした
- * 東京（日本の中心）からは見えなかった→ なぜ見えなかったのだろう

科学と中立 何のための学問か

- * 専門家といわれる人々
 - 医師：原田正純先生は患者よりだと批判された
 - 医師が患者の立場に立つのは当たり前
 - 法律の専門家
 - 弱い人の権利を守るのが当たり前
 - 技術者
 - 誰のための技術だろうか

水俣学とあなたがた

- * 自分たちの足下のみなまたを考えよう
- * 水俣病を通して見えることから
 - * 環境を大事にする
 - * 暮らしのあり方を考える
- * いのちのあり方を考える いのちと社会
- * 何のために学ぶか、を考えよう

【水俣病の「教訓」と未来への展望】

- * 改めて、何故水俣病がおき、国内外で繰り返し、しかも今日なお、問題が続いているのか、水俣病の「負の遺産」とはなにかを考えてみよう。私は、今なお「負の遺産」が作り続けられていると思います。潜在する被害者は、若い世代を中心になお膨大な数に上ると推測されます。
- * 水俣病の何が失敗だったか。
 - * 講義を聴いてまとめてみよう。



Thank you very much!

ขอบพระคุณ

ありがとうございました

Merci beaucoup!

